

# マイウェイ

No.138  
2026



## かながわの道の駅

ミニ連載 GREEN×EXPO 2027特集① 国際園芸博覧会って、なんですか？

公益財団法人はまぎん産業文化振興財団

令和8年6月発行 ● 発行人 片岡達也 ● 編集人 利根山邦夫 ● 発行 公益財団法人はまぎん産業文化振興財団 〒220-8611 横浜市西区みなとみらい3-1-1 ☎045-225-2171 (直通) ㈱神奈川新聞社



「道の駅」のシンボルマークは公募されたものです。樹木と建物、そして人を、道路の「しんにょう」で一体化したデザインです。国土交通省によって商標登録されています。

# 道の駅の可能性



「道の駅」誕生から30年あまり。道の駅は旅の休憩施設という役割を超えて、旅の目的地や地域振興の拠点として存在感を高めてきました。その広がり続ける可能性について、玉川大学観光学部の谷脇茂樹教授にお話を伺いました。なお、筆録・整理は編集班によります。

構成・文：福田敬道・藤井賢治 / デザイン：小山亜紀子 / 撮影：小林輝久。写真は「道の駅 湘南ちがさき」の店内。

## 谷脇茂樹教授

玉川大学観光学部観光学科教授。観光による地方創生・観光まちづくりが研究テーマ。共著論文に「地域の観光振興における「道の駅」の可能性」「地域の防災拠点としての「道の駅」の可能性」など。



## 「道路にも駅を」

「道の駅」は、1990年に広島県で開かれた中国地域づくり交流会シンポジウムでの「道路にも鉄道の駅のような拠点があってもよいのでは」という提案をきっかけに、実証実験が始まりました。当時、一般道のドライブインは夜間に利用できない施設が多く、高速道路の整備が進んだ影響で数も減っていました。さらに、オートマ車の普及によるドライブパー層の多様化で、一般道でも安心して立ち寄れる休憩施設へのニーズが高まっていました。

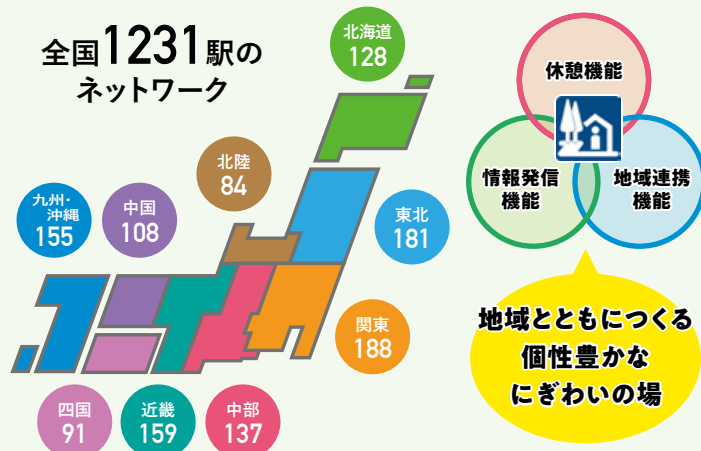
こうした背景を受け、1993年4月に建設省（現在の国土交通省）が「道の駅」制度を正式にスタートさせました。初年度は103駅からの出発でしたが、今や全国に1231駅（2026年3月末時点）が整備され、市場規模は約2500億〜3000億円に成長しています。

## 道の駅の基本機能

今では地域ならではのグルメや新鮮な食材を求めて多くの人が集まる道の駅ですが、他の商業施設とは異なり誕生当初から、ドライブインの安心・安全と地域振興を目的に次の三



## 全国1231駅のネットワーク



全国「道の駅」連絡会公式ホームページの図を参考に作図しました。



地域とともにつくる  
個性豊かな  
にぎわいの場

国土交通省の資料を参考に作図しました。

つの基本機能が定められています。  
**休憩機能**・24時間無料で利用できる  
駐車場とトイレの設置(安心)。  
**情報発信機能**・道路情報や地域の観  
光情報の提供設備(安全)。

**地域連携機能**・道の駅を拠点として  
地域のにぎわいを創出(地域振興)。

ドライバーの安心・安全に寄与し  
つつ、地域のにぎわいを「手づくり」  
できる施設として期待されました。

### 行く価値のある目的地

道の駅の多くは都市部から離れた  
中山間地域に位置します。初期の道  
の駅に活気をもたらしたのは、「農産

物の直売」でした。農家が直接持ち  
込む新鮮な野菜や果物は、ドライ  
バーのハンドルを道の駅がある山あ  
いの地域に向けさせました。メデイ  
アでも多く取り上げられるようにな  
り、社会の認識も「立ち寄る場所」か  
ら「行く価値のある目的地」へと変わ  
り始めました。

さらに各地の道の駅が個性を競い  
合い、温泉施設やドッグラン、体験型  
アクティビティなど、その施設独自  
の機能も加わっていきます。

2015年には、「道の駅」による  
地方創生マーケティングが日本マー  
ケティング大賞を受賞しました。道

### 宿泊地としての道の駅

積水ハウスとマリオット・イン  
ターナショナル(世界の主要ホテル  
チェーンの一つ)は、2020年から

地方創生事業の一環として、道の駅に  
小規模ホテルを建設しています。「道  
の駅を巡りながら周辺観光を楽しむ  
新たな観光スタイル」を提案し、全国  
で29施設が営業中です(2026年  
3月末現在)。

宿泊施設は地域に安定した雇用を

道は、集客や雇用機会の創出を通じ  
て「地方創生」に寄与する社会インフ  
ラとなってきました。

### 防災拠点としての道の駅

近年の道の駅で特に注目されてい  
るのが、「防災拠点」としての役割で



海外の道の駅 南米のパラグアイの公務員が日本で研修を受け、2024年に2件の道の駅がオープンしました。看板にはMICHINO EKIの文字と道の駅のアイコンが描かれています。画像提供:国際協力機構(JICA)

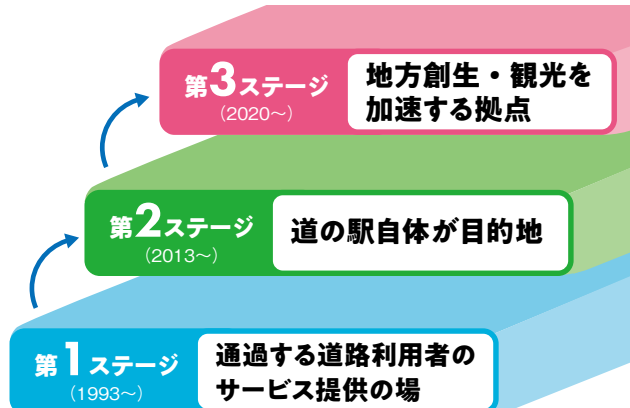
**道の駅のさらなる可能性**

埼玉県で唯一の村である東秩父村の「道の駅和紙の里ひがしちちぶ」では、リニューアルにあわせてバスターミナルが新しく整備されました。村の人たちは、バスを待つ間に買い物や軽食を楽しむことができ、すぐ近くのコミュニティセンターへ行くのにも便利です。この道の駅は、人と人、暮らしと交通をつなぐ「村民生活の拠点」となっています。

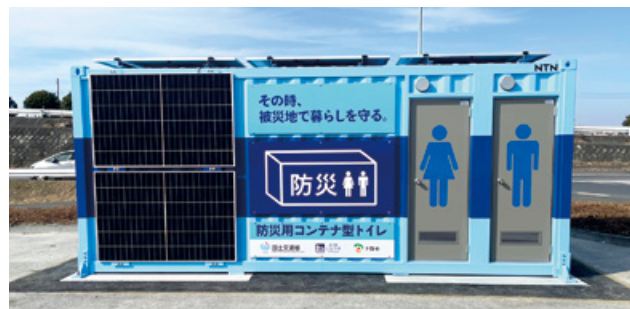
道の駅は海外にも広がり、「MICHINO EKI」として東南アジアを中心に16か国で60駅以上が整備

されています。国際協力機構(JICA)が研修などを通じて支援し、それぞれの地域の実情に合った道の駅づくりが進められています。これらは雇用を生み出し、地域の活性化に役立っています。

道の駅は30年以上にわたり、日本の道路利用者と地域社会を支えてきました。ある地域では経済の中心となり、また災害時には人々の命を守る拠点になります。単に「特産品を売る場所」から、「地域に足りない機能を補う場所」へ、そして「世界に誇れる日本独自の文化」へ……。道の駅の役割と可能性は、これからも広がっていくでしょう。



道の駅は国や地域の努力で、誕生から30年を経て、地域にとって欠かせない社会インフラとして定着してきました。国土交通省の資料を参考に作図しました。



高付加価値コンテナ 防災道の駅では、高付加価値コンテナが注目されています。写真は防災用コンテナ型トイレで、電力も給水も独自でまかないます。その他、シャワー機能やランドリー機能を搭載したコンテナもあり、それぞれ運搬可能で平常時・災害時の両方のシーンで活用できるフェーズフリー製品です。能登半島地震では、奈良県五條市などに配備されていた高付加価値コンテナが被災地に派遣され、生活環境の維持に大きく貢献しました。画像提供:NTN株式会社

です。2004年の新潟県中越地震や2011年の東日本大震災で、道の駅が避難所や支援拠点として機能した経験を踏まえ、2021年からは災害対策機能を充実させた「防災道の駅」が整備されるようになりました。

2024年の能登半島地震では、「防災道の駅のと里山空港」が約600人の避難者を受け入れました。

研究チームによる聞き取り調査では、道の駅の自家発電や雨水活用システムに高い評価が寄せられ、特に断水中でも水洗トイレが使えたことは、避難者に「心の平穏」をもたらしたことが分かりました。



道の駅

# 箱根峠

足柄下郡箱根町

テラス席から芦ノ湖、駒ヶ岳の眺望が望めます



人気の  
お土産

箱根峠ブレンドドリップパック(左上) 箱根峠ブレンドは、ネット販売もありません。本当にここへしか手に入らない一杯です。 燻製たまご(右上) 伯方の塩と利尻昆布で味付けされた燻製たまごです(大涌谷の黒たまごとは異なる商品です)。 箱根ラスク(下) ラスク&カフェ店グランリヴィエール箱根の定番商品で、バターの香りとサクサク感が特徴の逸品です。



## 道の駅 箱根峠

足柄下郡箱根町箱根381-22 (国道1号線、箱根・三島間の箱根峠)。  
0460-83-7310。駐車場:大型8台、普通車23(身障者用1)台。EV用充電スタンド有。売店・食堂9:00～17:00

(食堂L.O.15:50)



地域の新鮮野菜 野菜売り場には、小田原産の野菜や地元箱根西麓産の野菜が並びます。



## 名物グルメ「箱根峠そば」

そば・うどんは、鯉節専門店から取り寄せる宗田節で毎朝だしを取る本格派。中でも人気の「箱根峠そば」は、芦ノ湖に見立てたたつぷりのワカメと海老天、さらに富士山が描かれたかまぼこが添えられ、箱根らしい一杯です。食後には「箱根峠オリジナルブレンドコーヒー」を。

「1区へ」の道の駅  
小田原厚木道路・小田原西ICから箱根新道(国道1号)で、自然豊かな箱根山麓地域を30分ほど進むと「道の駅」の案内標識が現れます。1995年5月、県内で最初に開設された道の駅です。標高846mの箱根峠のほど近くに位置し、県内の道の駅では最も高い場所にあるため、夏は下界の暑さをひととき忘れさせてくれます。ただし冬は、雪が積めることも多いのでご注意ください。  
国道1号線沿いにあり、開設は県内第1号、標高も第1位——まさに

「1区へ」の縁起がいい道の駅として、親しまれています。

## 深呼吸したくなる場所

最大のセールスポイントは眺望でしょう。建物の向こう側のテラスに出ると、芦ノ湖とそれを取り囲む山々のパノラマが広がります。

箱根駒ヶ岳や神山の青い山並み湖面には遊覧船対岸の水辺には箱根神社の赤い鳥居も見えます。さらに天候次第では左手に富士山も顔を出します。思わず深呼吸したくなる道の駅です。

夏でも早朝などは薄手の上着が欲しいくなる日もあります。涼しく静かな、箱根らしい道の駅です。



県民の水がめ、三保ダム(丹沢湖)。  
道の駅から車で約10分。



でごにい 国内で唯一動くD52蒸気機関車D5270のマスコットキャラクターです。



**山北産の野菜・山菜** 取材した日の野菜ワゴンには、ハヤトウリ、ウド、ワラビ、タケノコなどが並んでいました。すべて山北産の朝どれ野菜・山菜です。

**シカ肉ジャーキーとシカ骨(ペット用)** 有害鳥獣として捕獲された鹿は、ジビエ(食用)以外に皮革も骨も角も余さず活用されます。



**足柄茶** 丹沢・箱根地域の高品質ブランド「足柄茶」は、大正期に山北町で栽培が始まりました。現在でも山北町には加工販売を行う神奈川県農協茶業センターがあります。香りとお茶のバランスが良いお茶です。

**メダカ** 道の駅ではメダカも販売されていました。山北町には改良メダカの専門店もあるといえます。



### 道の駅 山北

足柄上郡山北町湯触317(東名高速大井松田ICから20分)。0465-77-2882。駐車場大型1台、普通車27(身障者用3)台。EV充電スタンド有。売店・食堂9:00～17:00(食堂L.O.15:50)。定休日:月・祝翌日(8月・11月は無休)・年末年始(12/28～1/3)。

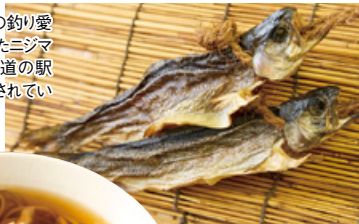


**巣立ちを待って工事着手**

「道の駅山北」は昨年2025年12月にリニューアルしました。工事に際し、旧建屋にいくつもあるツバメの巣にひな鳥がいたことから、ひな鳥が巣立つまでの期間、工事の着手を延期しました。これは法律・鳥獣保護管理法に基づく措置でしたが、「道の駅山北」らしいエピソードとして話題になりました。

売店では、山菜やニジマスの燻製、シカ肉のジャーキー(ペット用)など、他では見かけない産物が並びます。山北ならではの魅力を見つけて出かけてみてください。

**虹鱈くん** 地元の釣り愛好家が手づくりしたニジマスの燻製です。道の駅山北だけで販売されている限定品です。



「丹沢の猪」イノシシの形の最中です。山北町の老舗和菓子店・盛月堂の名物で、地元の人が「餡がおいしい」と口を揃える銘菓です。



きのこそば 五つきのこ(ナラタケ、アワビタケ、ヒラタケ、なめこ、しめじ)がのったそば。ヤマメやイワナの唐揚げと季節の野菜天ぷらがのった「不老そば」も人気です。

### 森林の中の道の駅

山北町の大部分は丹沢大山国定公園などの森林に囲まれています。町の中心付近には、神奈川県民の水がめである三保ダムがあり、そのダムによって生まれた人造湖の丹沢湖は、美しい景観で知られ、「ダム湖百選」にも選ばれています。

そのほかにも、「日本の滝百選」に選ばれた酒水の滝や、「関東の富士見百景」に選定された大野山山頂・丹沢湖畔千代の沢園地からの富士山の眺望など、山北町には見どころが豊富です。

「道の駅山北」は、そんな山北町を通る県道76号線沿いにあります。



道の駅

# 清川

愛甲郡清川村



**豚丼のたれ** 豚丼ファンから「たれを売ってほしい」との要望が殺到し、発売に踏み切った秘伝の味です。

**清川恵水ポーク豚丼** 自家配合の飼料と清川の水で育ったブランド豚「清川恵水(めぐみ)ポーク」を、秘伝のたれで炭火焼した逸品です。



## 道の駅 清川

愛甲郡清川村煤ヶ谷2129(東名高速厚木ICから40分)。080-7016-3549。駐車場:大型2台、普通車77(身障者用1)台。EV充電スタンド有。売店10:00~18:00、お食事処10:00~15:30(LO.15:00)  
※土日祝10:00~16:30(LO.16:00)、休館日1月1~3日。



季節のフルーツサンデー (左)

清川茶ばあむソフト (右)

手づくりジャムを添えたサンデーや、特産の「清川茶」を練り込んだバームクーヘンをトッピングした「清川茶ばあむソフト」などオリジナルスイーツもおすすめてです。



**丹沢滋黒軍鶏** 抗生物質を投与せず、一般的な鶏の倍の飼育期間をかけて放し飼いするため、肉量が多く、健康的な滋味・旨味にあふれた名産品です。



取材日に並んでいた珍しい野菜。左から、イタリアンパセリ、ハーリック(葉ニンニク)、たらのめ。



**木の器** 間伐材などを活用した木工品。木の持つ自然な表情を生かした温かみのある器です。

**きよりゅんマスコット** 清川村の公式マスコットです。江戸時代から続く祭礼「青龍祭」の龍がモチーフです。



## 県内唯一の村

県北部にある清川村は、県内で唯一の「村」です。国や県の自然公園に囲まれた静かな地域で、「道の駅清川」は伊勢原方面から県道64号線(伊勢原津久井線)を宮ヶ瀬湖へ向かう途中の右側にあります。

東名高速・厚木ICから車で約40分と都市部から近い場所ではありませんが、平日でも開店前から多くの「清川ファン」が列をつくりまします。目当ては、朝収穫されたばかりの新鮮野菜です。これからの季節は定番の夏野菜に加え、欧州野菜のルバーブやずっしりしたニンニクなどが人気です。

## 元気なシニアが作る道の駅

道の駅に商品を卸す村の方は、多くが高齢者ですが「自分で作った野菜や民芸品を、お客さんに喜んでもらえることが元気の源」と笑顔で答えてくれました。道の駅でのさまざまな交流が、地域の高齢者の生きがいとなっています。

スタッフは生産者から野菜の食べ方などを聞き取り、SNSや売り場のPOPで発信しています。その取り組みもあり、最近では横浜・川崎や東京からのリピーターが増えています。「道の駅清川」は、人と人との手作りの交流が生まれる道の駅です。

# 足柄・金太郎のふるさと

南足柄市



「道の駅足柄・金太郎のふるさと」は、地元の食材をオリジナルメニューで提供する“食のテーマパーク”です。

## 足柄三山のふもと

南足柄市は、県の南西部に位置し、明神ヶ岳・金時山・矢倉岳からなる「足柄三山」に囲まれた狩川沿いに広がる地域です。市内を東西に貫く県道78号線沿いを走ると、ファミリールレストランや大型カフェが並ぶ風景の中に、「道の駅足柄・金太郎のふるさと」の標識が見えてきます。

東名高速道路の大井松田ICから車で約10分とアクセスが良く、広いエリアからの車での来訪を想定した施設です。インバウンド対応も進められており、市を代表する重要な観光拠点となっています。



農産物直売所 南足柄と地域の農産物がぎゅっと詰まった一角。奥の壁には生産者の笑顔の写真がいっぱい貼られています。

**初産卵** 若鶏が産む最初の数個～数十個の卵です。小ぶりながら黄身が大きく濃厚で、ビタミン類が豊富です。



ラディッシュ 丹沢山地の水と肥育な土壌が、色あざやかで張りのある野菜を育てます。

## 400組の生産者が新鮮野菜を供給

開業は2020年。年間24万人の来場を見込んでいたところ、初年で67万人も押し寄せる人気スポットになりました。

見どころの一つが農産物直売所です。多彩な作物が所狭しと並びます。平日でも、午前中に売り切れることは珍しくありませんが、昼頃にはまた生産者が採れたてを補充します。400組近くが登録する生産者の、前向きでパワフルな供給力のなせる業でしょう。採れたて野菜が並ぶそばから売れていく光景はまさに圧巻です。



南足柄市のキャラクター「よいしよの金太郎」。

足柄きんたろーみるく 南足柄市の学校給食でおなじみの「足柄きんたろー牛乳」を使ったオリジナルスイーツを展開。



#### 道の駅 足柄・金太郎のふるさと

南足柄市竹松1117番1(東名高速・大井松田ICから車で約10分)。0465-70-1815。駐車場:大型車8台、普通車95台、身障者妊婦用屋根付2台、EV充電用1台。売店9:00~17:00、ふるさとゴハン食堂10:00~16:00(L.O.15:30)、足柄きんたろーみるく10:00~15:30 ※季節により営業時間の変更あり。



金のオノ付きミックソフト バニラのコクと、足柄茶の香りがマッチした大人向けの味わいです。



ファイヤーとろろどっこいそば ~自然薯使用~地元名産の自然薯がたっぷりのった滋味あふれる一杯です。スタッフが太鼓をたたきながら「ファイヤー!」という掛け声とともに、そばに刺さった花火に点火してくれる演出付きです。

金時ヤマメ揚げ上げどっこいめし とうろご飯にさっくりと揚がった金時ヤマメが3匹ものった井です。



相州牛・ウニとろろ牛めし 口に入れた瞬間とろける低温調理の牛トロに、濃厚で甘いウニが重なり、旨味が口いっぱい広がります。



春にはチューリップやネモフィラが咲き誇り、夏には大きなひまわりが訪れる人を迎えます。人の手と汗、そして思いが形になったこの景色も、「道の駅足柄・金太郎のふるさと」ならではの大きな魅力のひとつです。

大輪のひまわりが待っている 「訪れる人にもっと楽しんでほしい」という思いから、道の駅では季節の花々で来場者を迎えています。隣接する土地を花畑として整備し、市の職員や高校生が植栽を始めました。現在では多くの市民ボランティアが植え替えや日々の手入れに協力しています。

地元の人気タレント「金太郎」 野菜以外にも、相州牛や足柄牛、ヤマメ、自然薯など、魅力ある地元食材がそろっています。 また、南足柄は「足柄山の金太郎」の生まれ故郷としても知られており、施設内には金太郎をモチーフにした「あしがら GOLDEN BOY」「足柄金茶郎」「足柄きんたろーみるく」といった商品が並びます。これらはすべて、道の駅で生まれたオリジナルブランドです。 食堂でも、牛肉や自然薯など地元食材をたっぷり使った名物料理を楽しむことができます。



国道134号線の三叉路に望むガラス張りの印象的なファサード。

## 悲願だった「道の駅」

昨年(2025年)茅ヶ崎市に誕生した「道の駅湘南ちがさき」は、県内で最も新しい道の駅です。海岸道路(国道134号)に建つ開放的な外観は、まさに湘南らしさそのものです。

この道の駅の開業は、地元・茅ヶ崎にとって長年の悲願でした。湘南エリアには観光地が点在する一方で、「地域の魅力を一体的に発信する拠点」がなかなか持てずにいたからです。その思いが形になったのが、「道の駅湘南ちがさき」です。

## ビールが似合う道の駅

「開店前に900人が行列」「午前10時には満車」といった、オープン直後の大盛況ぶりが話題となりましたが、その人気はいまも続いています。駐車場は現在拡張工事が進んでいます。駐車スペース不足は、夏に向けて順次解消されそうです。

一方で、公共交通機関でアクセスしやすい点も大きな魅力です。JR茅ヶ崎駅から路線バスで立ち寄れるため、「道の駅ではお酒は売れにくい」という通説とは異なり、朝から地元のクラフトビールなどがよく売れる、珍しい道の駅でもあります。

## 人気の フード メニュー



茅ヶ崎メンチ(なんどき牧場) 神奈川10級グルメ三冠受賞! まずはソースをかけずに頬張りたい美味しさを。

ダブルカップ・生チョコとストロベリーチーズ(プレントイーズ) 茅ヶ崎の手作りアイス、ソフトといえばプレントイーズ。生チョコは道の駅オリジナルです。



茅ヶ崎ビール 海沿いのブルフリーで醸造される軽やかなクラフトビールです。



## 舟盛り定食

(網元ゆうまん丸食堂)

ゆうまん丸食堂の一番人気のメニューです。その日の旨い魚の、ふ厚い刺身がてんこ盛りです。

## 釜揚げシラスのチーズドッグ (ニコとモク)

釜揚げシラスと焼き目がこっぱいチーズのグッドマッチです。



## スパムにぎり厚焼たまご (ホッタル食堂)

ガーリックシュリンプやアサイーボウルが人気のホッタル食堂で、1番パワフルの出撃率を誇るスパムにぎりです。



## 「ここじゃ出会えないもの」を

館内のフードコートには、地元で人気の飲食店が出店し、しらすや湘南野菜を使った茅ヶ崎らしい料理がそろっています。どのメニューも、道の駅のために何度も試作を重ねて完成させたこだわりの品ばかりです。

また、1階の物販スペースでひととき目を引くのが、無垢材の柱に囲まれた「Choice! CHIGASAKI」のコーナーです。道の駅発のオリジナルブランドとして茅ヶ崎の魅力的な商品を厳選しています。アロハシャツやビーチクルーザー(砂浜向け自転車)などもそろい、湘南・茅ヶ崎らしさを感じ



駐車場と2階のフードコートをつなぐ大階段。



無料開放のドッグランは小型犬(10kg未満)専用。



フードコートには広々としたキッズスペースも。



湘南の道の駅らしい、さわやかな印象の建築デザインです。

2階から見下ろすと歩道にタイルアートが。



2階テラス席からは茅ヶ崎の街並みが広がります。



2階の壁面には『近代サーフの父』デューク・カハナモクの銘があるサーフボードが飾られています。



### 道の駅 湘南ちがさき

茅ヶ崎市柳島1546-1 (新湘南バイパス 茅ヶ崎海岸ICすぐ。バスのアクセスはホームページを参照)。0467-33-6360。駐車場:普通車160台(うちEV充電用1台・身障者用5台)。9:00 ~ 18:00 (飲食店は時間帯に前後あり)。



ライダーがごみ拾いをしていました。施設のスタッフも定期的に清掃していますが、混雑する時間帯にはどうしてもごみが散らかりやすくなります。そんな状況を見て、道の駅のファンだという女性ライダーたちが「SNSで呼びかけて自主的にごみ拾いを始めた」といいます。「この場所を大事にしたい」という気持ちで、次に訪れる人たちへと受け継がれているようです。

「道の駅湘南ちがさき」だけでなく、県内の五つの道の駅にはどこも、訪れる人が「自分ごと」として関わりたくなる不思議な魅力があふれています。



物販コーナーには、地元の野菜、名産品はもちろん、花のポット苗や作業所で作られたミニアートまで多様なアイテムが並びます。



湘南潮彩漬 めかぶ、しらす、ミル貝が詰まった「道の駅湘南ちがさき」限定の新名物です。



茅ヶ崎ナンプラー  
えぼしの雫  
茅ヶ崎産の魚に塩だけで発酵させた秘伝の旨味調味料です。  
【Choice! CHIGASAKI】



「Choice! CHIGASAKI」のコーナーは、白地にブルー・グリーンマークののびが目印。



湘南いぬいあんぱん 地元の老舗スーパーイヌキの人気商品。しっとりしたパン生地の中につぶあんとホイップクリームがぎっしり。



茅ヶ崎プリンアソート しっかりした硬さの中に、旨味となめらかさを実現した新食感プリンです。【Choice! CHIGASAKI】

じる一角です。

グルメにもグッズにも、「ここでお出かけえないもの」にこだわり、暮らしを楽しむことに妥協しない茅ヶ崎っ子気質があふれています。

フードコートの明るい窓辺には、広々としたキッズスペースがあり、テラス席の前には小型犬専用ドッグラン(無料)もあります。子どもから大人まで、ペットも一緒に楽しめる場所です。ドライブの途中で立ち寄り場所という枠を超えて、これまでにない魅力を持つ道の駅です。

**自分ごととして関わりたい場所**

週末、バイク用の駐輪場で、数人の

# 国際園芸博覧会って、 なんですか？



〔GREEN×EXPO 2027 概要〕

開催場所 神奈川県横浜市（旧上瀬谷  
通信施設）

開催期間 2027年3月19日（金）～  
2027年9月26日（日）

開催テーマ 幸せを創る明日の風景



GREEN×EXPO 2027会場イメージ  
(2026年6月現在)。  
画像提供:GREEN×EXPO協会

第1回国際園芸博覧会 (上) 伝統的な衣装でフロリアード・ロッテルダムの会場を訪れる「オランダのチーズ売り娘」の一群。

(下) 広い会場内を展望しながら移動できるロープウェイが人気でした。

写真提供:Herbert Behrens, Nationaal Archief / Anefo

## 最上位クラス(A1)の国際園芸博覧会

国際園芸博覧会協会(AIPH)は、国際園芸博覧会を規模や開催期間によってA1、B、C、Dの4つのクラスに分けて承認しています。GREEN×EXPO 2027は、最上位のA1クラスに位置づけられています。A1クラスの国際園芸博覧会は、1990年にアジア初として開催された大阪「花の万博」以来37年ぶり、昨年開催された大阪・関西万博に続き国内7回目の博覧会となります。

©Expo 2027

2027年に横浜で開催されるGREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)は、世界規模で行われる園芸分野の国際博覧会です。では、そもそも国際園芸博覧会とは、だれがどのような目的で開催してきたのでしょうか。

構成・文:福田敬道、藤井賢治/デザイン:小山亜紀子

## 平和への願いを込めて

19世紀、大航海時代を経て世界中から珍しい植物が欧州に持ち込まれ、園芸への関心が急速に高まりました。これに伴い、植物を品評する展示会が開催されるようになりました。

20世紀に入り、二度の世界大戦が人々の心に深い傷を残します。そして、第2次世界大戦後の1948年に、平和の願いを込めて設立された国際園芸家協会の承認による、初めての国際園芸博覧会が1960年にオランダのロッテルダムで開催されました。

## 国際的な広がりテーマの深化

その後、欧州を中心に各国で定期的に開催され、都市緑化や環境意識を啓蒙する場へと発展しました。

21世紀に入り、アジアや中東でも開催されるようになると(アジア初開催は1990年の大阪花の万博)、地域課題である「砂漠の緑化」や、



#### 会場地の旧上瀬谷通信施設

GREEN×EXPO 2027の会場となる旧上瀬谷通信施設は、横浜市瀬谷区と旭区にまたがる、約242ヘクタール（博覧会区域は約100ヘクタール）もの広さを持つ、米軍から返還された跡地です。周辺には農地や緑地が広がる自然豊かな環境が残っており、瀬谷市民の森など近くの緑地ともつながっています。そのため、動植物が行き来できるなど、自然環境の連続性が保たれています。博覧会終了後は、こうした周辺の生態系に配慮しながら、持続可能なまちづくりが進められる予定です。



**花博記念公園鶴見緑地** 1990年の花の万博（国際花と緑の博覧会）の会場跡地には約122haの広大な都市公園「花博記念公園鶴見緑地」(写真)が整備されました。



**あわじグリーン館** 日本最大級の吹き抜け空間を持つガラス張り温室「あわじグリーン館」(写真)は、2000年に開催された淡路花博（国際園芸・造園博覧会）の際に建てられた「奇跡の星の植物館」をもとにしています。



**浜名湖ガーデンパーク** 2004年に開催された浜名湖花博（しずおか国際園芸博覧会）の会場跡地は、現在、入場無料の浜名湖ガーデンパーク(写真)として整備され、市民の憩いの場となっています。



**日本の園芸の例** 庭がなくとも鉢植えで季節の花を愛でたり、狭い室内でも盆栽で「庭木」を観賞するなど、江戸時代以降、日本では庶民も緑や花のある暮らしを楽しんできました。

#### 多様な植物相を持つ神奈川県

神奈川県では、これまでに3,000種以上の植物が確認されており、その多様さは全国的に見ても高い水準にあります。県立生命の星・地球博物館では、約2,200種の種子植物を記録し、その多くは生態写真とともに公開されています。海岸、丘陵、台地、山地が近い距離で連なる変化に富んだ地形が多様な植物相を育んでいるのです。



**丹沢ブナの森** 標高1601mの丹沢・檜洞丸(ひのぎばらまる)のブナの森。



**三戸浜海岸のハマダイコン** 「浜辺に春を告げる花」として親しまれるハマダイコンの花。

SDGsに通じる「社会の持続可能性」がテーマに織り込まれるなど、国際園芸博覧会の開催意義はますます深まっています。

#### 「日本人の著しい特色は…」

日本では昔から、暮らしの中に園芸が深く根づいてきました。

1860年に来日したイギリスの植物学者ロバート・フォーチュンは、自著『暮末日本探訪記』に、「日本人の国民性の著しい特色は、庶民でも生来の花好きであることだ」と書き残しています。園芸が特権階級だけのものではなく、庶民も日常に花や緑を取り

入れ、園芸を楽しんでいたことに驚いたようです。欧州では貴族階級の庭園文化はありましたが、庶民の園芸は未発達だったのです。

#### 園芸博で広まったガーデニング

日本ではこれまでに、大規模な園芸博覧会が3回開催されています。1990年の大阪「花の万博」、2000年の「淡路花博」、そして2004年の「浜名湖花博」です。

園芸博覧会は、終了後も人々の意識や、まちづくりに大きな影響を与えてきました。

たとえば、「花の万博」をきっかけに



画像:GREEN×EXPO 2027 公式YouTubeチャンネルより

Youtubeでも公式アカウントが開設され、すでに20本以上の動画が公開されています。



会場の最寄り駅、相鉄線・瀬谷駅前のPRボード。



駅前の足元には、公式マスコットキャラクター「トゥントウク」のマンホールも。

始まった「全国花のまちづくりコンクール」は、現在も続いています。また、「ガーデニング」という言葉は広く普及し、1997年には新語・流行語大賞にノミネートされました。このように、国際園芸博覧会を通じて、暮らしの中で花や緑を楽しむ文化は、一層広がっていったのです。

## 会場の季節感を楽しみたい

GREEN×EXPO 2027の会場は、旧上瀬谷通信施設です。通称「海軍道路」沿いの桜並木を楽しんだ読者も多いでしょう。ここは戦後約70年間米軍の使用地だったため、横浜市内でありながら驚くほど自然が残っている貴重な場所です。

会期は3月から9月までの半年間にわたります。つまり季節ごとに変わる花や風景を楽しめるといふことです。会場の花と緑は、春・夏・秋とどんな表情を見せてくれるでしょう。何度訪れても新しい発見がありそうです。

